

製品名: Smad5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02614**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 52 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	SMAD5 DKFZp781C1895; DKFZp781O1323; Dwfc; hSmad 5; hSmad5; JV5 1; JV5-1; MAD homolog 5; MAD mothers against decapentaplegic homolog 5; MAD; mothers against decapentaplegic homolog 5; MADH 5; MADH5; Mothers against decapentaplegic homolog 5; Mothers against DPP homolog 5; MusMLP; SMA and MAD related protein 5; SMAD 5; SMAD family member 5; SMAD mothers against DPP homolog 5; Smad5; Smad5; SMAD5_HUMAN.
別名	
遺伝子 ID	4090
SwissProt ID	Q99717

免疫原

標的タンパク質に対応する合成ペプチド

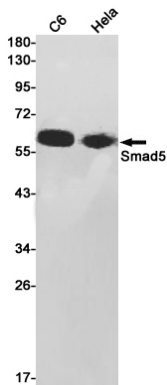
背景

BMP（骨形成タンパク質）1型受容体キナーゼによって活性化される転写調節因子。Smad5は受容体制御型 Smad（R-Smad）である。Smad5は生体内における心血管系の正常な発達に必須であり、Smad5遺伝子の欠損は心筋細胞のアポトーシスを引き起こす。Smad5の上方制御は、ヘリコバクター・ピロリ感染によって誘発される胃上皮細胞のアポトーシスを媒介することが報告されている。組織特異性：普遍的。

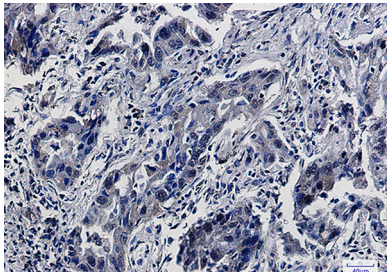
研究分野

シグナル伝達

画像データ



Smad5抗体を使用したC6、Hela溶解物中のSmad5のウェスタンプロット分析。



SMAD5抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0を使用しました。